

## 新規加入・更改のご案内

【傷害総合保険にご加入の皆さまへ】

2023年10月1日以降に保険期間が開始するご契約について、弁護士費用補償の補償内容等の改定を行っています。更新に際し、改定後の内容にてご案内しますので、必ず本パンフレットをご確認いただいたうえで、お申込みくださいますようお願いいたします。

# 団体傷害総合保険 のご案内

団体割引  
30%

- ✓ 「**針刺し事故等による感染症**」に対する補償内容がオプションで選択可能です。
- ✓ 「**携行品損害**」「**個人賠償責任**」もオプションで選択可能です!
- ✓ 保険金額を抑えたプランをご用意!  
(従業員(職員)の福利厚生制度として導入しやすいプラン)

おすすめオプション  
**「弁護のちから」**  
日常生活のさまざまな  
法的トラブルを補償します。



- 1 地震などの天災によるケガも補償**  
地震、噴火またはこれらによる津波によって被ったケガも補償の対象となっております。
- 2 特定感染症補償セット**  
「0-157」などの特定感染症も補償の対象となります。(「針刺し事故」による感染症は対象となりません。別途オプションでの加入が必要となります。)
- 3 「針刺し事故」などのオプションが充実**  
従来の補償内容に加えていくつかのオプションプランをご用意! 加入内容の選択の幅が広がりました。
- 4 告知は不要!**  
保険ご加入にあたっての健康告知は必要ありませんので、加入手続きは非常に簡単です。

保険期間

2023年12月1日午後4時から1年間

募集締切

2023年11月17日まで

毎月の中途加入OK!

中途での加入は **毎月20日締切**・  
翌月1日保険責任開始

# 団体傷害総合保険の特長

(保険金のお支払方法等重要な事項は、P9以降に記載されていますので、必ずご参照ください。)

## ● 基本補償部分

- 1 24時間、国内、海外、業務上、業務外を問わず、急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償します。
- 2 ケガによる入院・通院それぞれにつき1日目から補償します。(入院は最大1,000日・通院は最大90日まで)  
また、事故によるケガのため、公的医療保険制度の給付対象である手術を受けた場合、所定の手術保険金をお支払いします。
- 3 天災(地震・噴火またはこれらによる津波)が原因で生じた傷害事故も補償します。
- 4 特定感染症(O-157を含みます)を発病された場合も補償します。  
ただし、針刺し事故による感染症は対象となりません。
- 5 健康告知の必要もなく、加入手続きは非常に簡単です。

## こんな時にお役に立ちます

### ■ 傷害事故

日本国内・国外を問わず、交通事故はもちろん急激かつ偶然な外来の事故によるケガが対象となります。



料理中にやけど



スポーツ中にケガ

### ■ 天災危険補償 特約セット

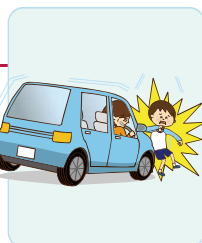
※天災危険補償特約とは…  
天災事故(地震・噴火またはこれらによる津波)が原因で生じた傷害事故に対して、保険金をお支払いする特約です。



地震が原因でケガ

### ■ 交通事故

日本国内・国外を問わず、交通事故等によるケガ、道路通行中における建物等からの物の落下によるケガが対象となります。



車にはねられてケガ



車が衝突してケガ

さらに、オプションにより必要な補償を追加することが可能です!

## ● オプション部分

- A 針刺し事故による感染症の補償をご用意しました。  
→HIV・HCV・HBVの3つの感染症が対象となります。
  - B  
セット 携行品損害に対する補償をご用意しました。  
→外出先での身のまわり品の破損や盗難等による損害を補償します。
- 本人・ご家族の個人賠償責任に対する補償をご用意しました。《示談交渉サービスセット(国内のみ)》  
→日常生活で、他人にケガを負わせた場合等の法律上の損害賠償責任を補償します。

### おすすめ

- C 法的トラブルにあったときの弁護士費用に対する補償をご用意しました。  
→被害事故、人格権侵害、借地・借家、遺産分割調停、離婚調停の法的トラブルにあったときの弁護士費用をサポートします。

オプション部分の詳細は次ページ以降を参照ください。

## 団体傷害総合保険の特長(続き)オプション内容のご案内

### オプションA

#### 針刺し事故等補償プラン

個人型かつ医療従事者のみセット可能です。

### ● 針刺し事故等補償プランの特長

- 1 医療関係の業務に従事中(実習中を含みます。)に生じた偶然な血液曝露(ばくろ)事故により、**HBV(B型肝炎ウイルス)**に感染され、**B型肝炎**を発病して治療を受けられた場合、保険金をお支払いします。
- 2 医療関係の業務に従事中(実習中を含みます。)に生じた偶然な血液曝露(ばくろ)事故により、**HCV(C型肝炎ウイルス)・HIV(ヒト免疫不全ウイルス)**に感染された場合、保険金をお支払いします。  
→発病を待たずにお支払いできるため、治療費や生活費などにご利用いただけます。

補償内容	この特約の被保険者となる方が、医療関係の業務に従事中(実習中を含みます)に生じた偶然な血液曝露(ばくろ)事故を直接の原因として、以下の症状となった場合、保険金をお支払いします。	
HBV	感染後、 <b>B型肝炎</b> を発病し治療を受けられた場合	▶ <b>30万円</b> をお支払いします。
HCV	▶ <b>感染した場合</b> HCV・HIVは発病を待たずに保険金をお支払いします。	▶ <b>300万円</b> をお支払いします。
HIV		▶ <b>1,000万円</b> をお支払いします。



### オプションB

#### 携行品損害補償・個人賠償責任補償

### ● 【セット契約】携行品損害補償・個人賠償責任補償の特長

#### 携行品損害

国内外問わず、居住する建物外での偶然な事故による身の回り品の破損・盗難を補償します。(自己負担額:1事故につき3,000円。対象とならない「身の回り品」もありますので、P11をご参照ください。)

#### 個人賠償責任

国内外問わず、日常生活における法律上の損害賠償責任を補償します。**「示談交渉サービス(国内のみ)」**もセットされています。

### こんな時にお役に立ちます

#### ■携行品損害

##### 国内外補償

海外旅行中のカメラの破損



#### ■賠償事故

日本国内・国外を問わず、本人およびそのご家族の方が、日常生活において他人にケガを負わせたり、他人の財物を壊したり、誤って線路に立ち入ったことなどにより電車等を運行不能にさせたこと等により法律上の損害賠償責任を負ったときに対象となります。ただし、自動車事故は対象となりません。



飼い犬が他人に噛みついてケガを負わせた

おすすめ

オプションC

弁護士費用補償

個人型のみセット可能です。

● 弁護士費用補償の特長

さまざまなトラブルが潜む中…  
法的トラブルについてはこのような声があります

Q.1 あなたや、あなたの身の回りの家族や友人などで法的トラブルが起こったことはありますか？

実は、私たちの身の回りでは、  
さまざまな法的トラブルが起きています。

出典：平成21年 内閣府大臣官房政府広報室「総合法律支援に関する世論調査」  
(注)「ある」と答えた人が挙げた法的トラブルには、「弁護のちから」では補償対象とならないトラブル(多重債務、医療事故など)も含まれています。

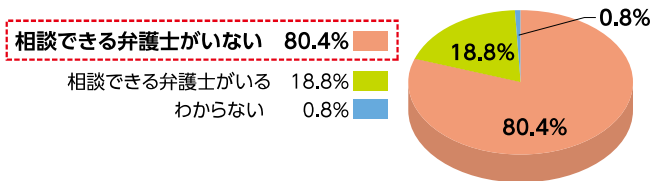
「ある」と答えた方 約6.5人に1人

万が一、法的トラブルに巻き込まれた場合、無理して抱えこむことなく、  
専門家である「**弁護士**」に相談できたら安心です。でも…

Q.2 法的トラブルにあったときに相談できる弁護士がいますか？

「身近に相談できる弁護士がいない」という方が  
多いのが現状です。

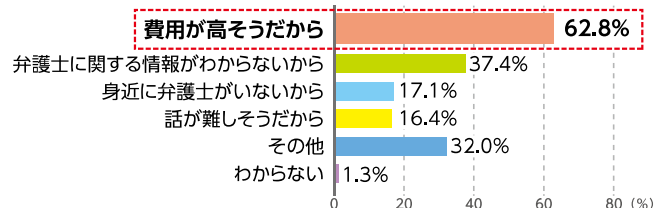
出典：平成21年 内閣府大臣官房政府広報室「総合法律支援に関する世論調査」  
をもとに損保ジャパンにて作成  
全国の20歳以上3,000人のうち有効回答数 1,684人



Q.3 弁護士への相談を迷う、または、相談しない理由は何ですか？

「相談したいけれど費用が高そう」と  
感じている人が約6割もいます。

出典：平成21年 内閣府大臣官房政府広報室「総合法律支援に関する世論調査」  
弁護士への相談を迷う、または、相談しないと回答した1,019人を対象(複数回答)



みなさまの声にお応えして、

弁護の**ちから**は

あなたの**ちから**になります！



# 団体傷害総合保険の特長(続き) オプション内容のご案内

## “弁護のちから”が支える5つのトラブル

次の法的トラブルにあったときの弁護士費用をサポートします。

トラブルの  
当事者



次の①～③の法的トラブルについては、被保険者ご本人だけでなく、お子さま<sup>(※1)</sup>が遭遇されたトラブルについても対象となります。

トラブルの  
当事者



次の④～⑤の法的トラブルについては、被保険者ご本人に関わる調停等に要する弁護士への各種費用が対象となります。

### ① 人格権侵害<sup>(※2)</sup>

- 子どもがいじめにあい、登校拒否の状態になった。
- 昔の交際相手からストーカー行為をされている。
- ソーシャルネットワーキングサービス (SNS) 上でいじめない誹謗中傷にあい、精神的苦痛を受けた。
- 電車で痴漢被害を受けた。



### ② 被害事故

- 路上歩行中に他人が運転する自転車に追突され、ケガをした。
- インターネット通販の会社から、本物といわれられて、偽物のブランド品を売りつけられた。



### ③ 借地・借家

- 賃貸期間中に賃貸マンションの家主から正当な理由もなく立ち退きを迫られた。
- アパートの雨漏りにより家具にカビが生えてしまったが、家主が修理してくれない。
- 借りている土地に建てた家の増築を、地主が正当な理由もなく承諾してくれない。



### ④ 遺産分割調停

- 兄弟間の遺産分割の協議がまとまらず、調停での手続きとなった。
- 母がすべての遺産を兄に相続させたとした遺言を残して亡くなり、自分が相続できる権利が侵害されたため、調停で手続きすることとなった。



### ⑤ 離婚調停<sup>(※3)</sup>

初年度契約は、保険開始91日目から補償対象となります。

- 夫婦間での協議がまとまらず、調停で離婚手続きを進めるしかなくなった。
- 子どもの将来のための養育費の額について夫婦間の折り合いがつかないため、調停で離婚手続きをすることとなった。



遺産分割調停、離婚調停については、トラブルが調停等の手続きに至った場合に、被保険者ご本人に係る調停等に要した費用のみ対象となります。



以下のようなトラブルは保険金のお支払いの対象になりません。

- 自動車または原動機付自転車による被害事故に関するトラブル
- 医療ミスによる被害事故に関するトラブル
- 騒音、振動、悪臭、日照不足による被害事故または人格権侵害に関するトラブル
- 借金の利息の過払金請求に関するトラブル
- 顧客や取引先等から被った職務遂行上の精神的苦痛に関するトラブル など

(※1) 被保険者が親権を有する未成年の子が対象となります。

(※2) 人格権侵害に関するトラブルの場合は、警察等の公的機関または学校等の相談窓口等への届出等を行い、その事実を客観的に証明できるトラブルにかぎります。

(※3) 離婚調停に関するトラブルの場合で、トラブルの原因事故が初年度契約の保険期間の開始日からその日を含めて90日を経過する日までの間に発生したときは、保険金をお支払いできません。

## 2つの保険金で気になる費用をしっかりサポートします。

国内補償<sup>(※)</sup>

### ① 弁護士費用保険金

弁護士等へのトラブル解決の委任を行うときに負担した弁護士費用を補償します。

■ お支払いする保険金の額

1つのトラブルに関する  
弁護士等への委任にかかった費用 × (100% - 自己負担割合 10%)

■ 保険金額 (保険期間1年間につき)

通算 **300万円 限度**

### ② 法律相談・書類作成費用保険金

弁護士等および行政書士へ法律相談・書類作成の依頼を行うときに負担した法律相談・書類作成費用を補償します。

■ お支払いする保険金の額

1つのトラブルに関する  
法律相談・書類作成にかかった費用 - 自己負担額 (免責金額) **1,000円**

■ 保険金額 (保険期間1年間につき)

通算 **10万円 限度**

(※) 日本国内の法令に基づき解決するトラブルが補償対象となります。

いずれの保険金も、弁護士等への委任または法律相談・書類作成依頼の前に、損保ジャパンの事前の同意が必要となります。

お支払い事例  
(人格権侵害に関するトラブル)

昔の交際相手にストーカー被害を受けている。自分だけで対応するのはこわいので、弁護士に間に入ってもらい交渉を行った。2回の話し合いの末、本当に嫌がっていることを相手理解し、今後は付きまわないと約束してくれたため、合意書面を作成した。

弁護士等への委任にかかった費用 **40万円**  
着手金 15万円、報酬金 25万円

弁護士費用保険金のお支払い額  
40万円 × (100% - 10% (自己負担割合)) = **36万円**

法律相談・書類作成にかかった費用 **1万円**

法律相談・書類作成費用保険金のお支払い額  
1万円 - 1,000円 (自己負担額) = **9,000円**

合計 **36万9,000円**をお支払い

金銭的な負担を軽減し、安心して法的トラブルを解決することができます。

### ★相談できる弁護士が身近にいらなくても安心! 「弁護士紹介サービス」

保険金のお支払いの対象となる場合で弁護士の紹介をご希望のときは、担当の損保ジャパン保険金サービス課へご連絡ください。お客さまから依頼を受けた損保ジャパンが、日本弁護士連合会を通じて各地の弁護士会に弁護士紹介を依頼し、お客さまに弁護士をご紹介します。

### ★「被害事故・嫌がらせ相談窓口」

被害事故または人格権侵害への対応が必要な際に、お電話でご相談いただくことができるサービスです。警察OB・OG等トラブル対応の専門コンサルタントが、対応等についてアドバイスさせていただきます。「弁護のちから」の保険金請求対象の確認や弁護士等への委任のご相談は対象外となりますので、事故サポートセンターへのご連絡をお願いします。

(注1) 本サービスは損保ジャパンの提携業者がご提供します。

(注2) ご相談の際には、お名前、ご加入者番号等をお聞きすることがございますのでご了承ください。

(注3) ご利用は日本国内からにかぎります。

(注4) 本サービスは予告なく変更または中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(注5) 「弁護のちから」の保険金をお支払いする事由が発生した場合は、下記事故サポートセンターまたは取扱代理店までご連絡ください。

事故サポートセンター: 【受付時間】24時間365日 0120-727-110

(注) 保険金のお支払い方法等重要な事項は、「この保険のあらまし」以降に記載されていますので、必ずご確認ください。

## 団体傷害総合保険の特長(続き) オプション内容のご案内

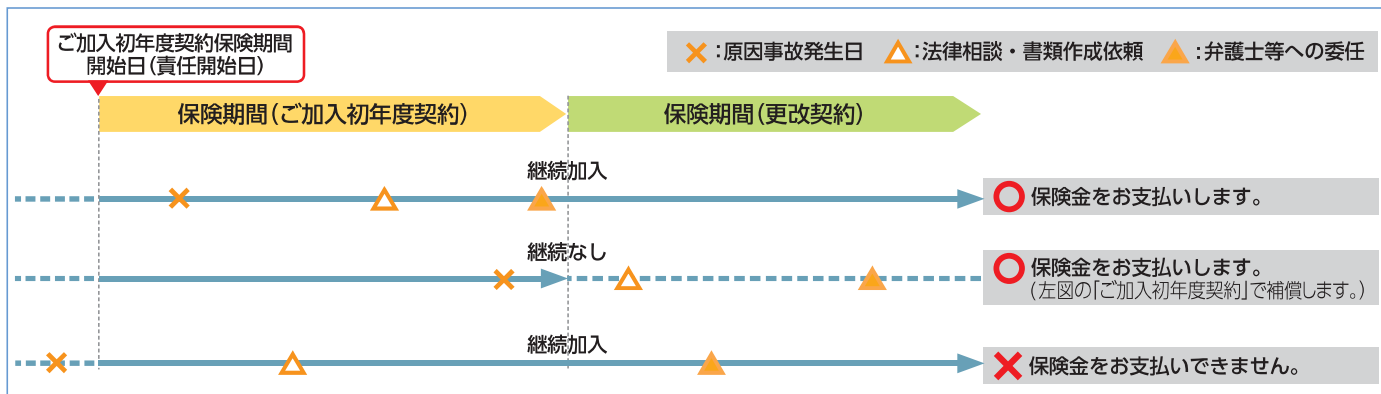
### ● 弁護士費用補償に関する保険責任について

■保険期間中に原因事故が発生した場合に、保険金をお支払いします。

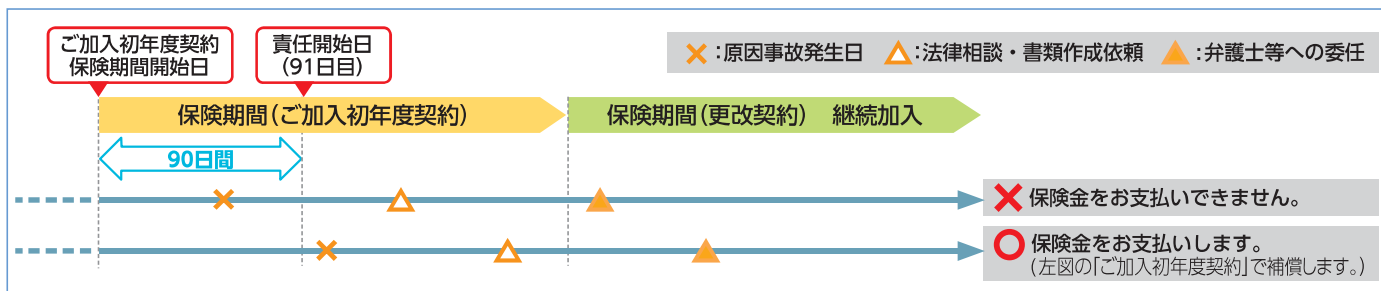
■保険責任は保険期間開始日の午後4時に始まりませんが、ご加入初年度の保険期間の開始時(中途加入の場合は中途加入時)より前に、保険金請求権者が原因事故の発生するおそれが生じたことを知っていた場合等は、保険金をお支払いできません。

■同一のトラブルに起因して行われた一連の弁護士等への委任または弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼は、弁護士等への委任もしくは弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼の回数または当事者の人数等にかかわらず、それぞれ1つの弁護士等への委任または弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼とみなし、保険金が支払われる最初の弁護士等への委任または弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼が行われた時に一連の弁護士等への委任および弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼が行われたものとして、保険金の限度額を適用します。

#### 【保険責任の開始(原因事故発生日と保険期間との関係)(イメージ図)】



#### 【「離婚調停に関するトラブル」の場合の保険責任の開始(イメージ図)】



(注)「離婚調停に関するトラブル」については、ご加入初年度の保険期間の開始日(中途加入の場合は中途加入日)からその日を含めて90日を経過した日の翌日から保険責任が始まります(責任開始日)。したがって、責任開始日より前に原因事故が発生していたトラブルについては、保険金をお支払いできません。

## ご加入者限定電話相談サービス

SOMPO 健康・生活サポートサービス

傷害総合保険では、電話相談サービスを無料でご利用いただけます。

SOMPO 健康・生活サポートサービスは、損保ジャパンの傷害総合保険にご加入いただいている皆さまがご利用いただける各種無料電話相談サービスです。

### サービスメニュー

- 健康・医療相談サービス
- 介護関連相談サービス
- 人間ドック等検診・検査紹介・予約サービス
- 医療機関情報提供サービス
- 専門医相談サービス(予約制)

- 法律・税務・年金相談サービス(予約制・30分間)  
一般的な法律・税金に関する相談に、弁護士、司法書士または税理士がお答えするものです。
- メンタルヘルス相談サービス
- メンタルITサポート(WEBストレスチェック)サービス

(注1)本サービスは損保ジャパンのグループ会社およびその提携業者がご提供します。

(注2)ご相談の際は、お名前、ご加入者番号等をお聞きすることがございますのでご了承ください。

(注3)ご利用は日本国内からにかぎります。

(注4)ご相談内容やお取次事項によっては有料となるものがあります。

(注5)本サービスは予告なく変更または中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(注6)ご利用いただく際は、加入者証等に記載のSOMPO 健康・生活サポートサービス専用電話番号までご連絡ください。



# 保険料と保険金額について

(保険期間:1年間、団体割引:30%、  
職種級別:A級、天災危険補償特約・特定感染症危険補償特約セット)

## 1 ご本人、ご家族向け補償プラン

基本加入プラン		月払保険料	保険金額					
			死亡・後遺障害	入院保険金 日額	手術保険金	通院保険金 日額	葬祭費用 保険金(注)	
A1	個人型	15,380円	1億円	20,000円	【入院中の手術】 入院保険金日額の 10倍  【外来の手術】 入院保険金日額の 5倍	15,000円	300万円	
A2	夫婦型	28,270円						
A3	家族型	53,340円						
B1	個人型	11,220円	7,500万円	15,000円			10,000円	300万円
B2	夫婦型	20,600円						
B3	家族型	38,900円						
C1	個人型	7,700円	5,000万円	10,000円			7,500円	300万円
C2	夫婦型	14,150円						
C3	家族型	26,690円						
D1	個人型	4,870円	3,000万円	7,500円		5,000円	300万円	
D2	夫婦型	8,950円						
D3	家族型	16,880円						

(注) 特定感染症を発病し、その直接の結果として発病の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合に、被保険者の親族等が負担された葬祭費用(実費)に対し、300万円を限度として葬祭費用保険金をお支払いします。

### オプションA 針刺し事故等補償プラン

このオプションは個人型かつ医療従事者のみセット可能です。

加入プラン	月払保険料	保険金額		
		HBV	HCV	HIV
H	400円	30万円	300万円	1,000万円

複数の方が「針刺し事故等補償」をご希望される場合は、各自個人型での加入をいただく必要がありますので、ご了承ください。

### オプションB 携行品損害補償・個人賠償責任補償

加入プラン	月払保険料	保険金額および自己負担額	
		携行品	個人賠償責任
J1	個人型	50万円  自己負担額 1事故 3,000円	1億円  自己負担額 なし
J2	夫婦型		
J3	家族型		
K1	個人型	30万円  自己負担額 1事故 3,000円	5,000万円  自己負担額 なし
K2	夫婦型		
K3	家族型		

オプションC

弁護士費用補償

個人型のみセット可能です。

加入プラン	月払保険料	保険金額および自己負担額	
		弁護士費用保険金	法律相談・書類作成費用保険金
L	610円	通算300万円限度 自己負担割合 10%	通算10万円限度 自己負担額 1,000円

加入タイプおよびご家族の範囲のご説明

個人型

被保険者本人のみが保険の対象となります。

夫婦型

被保険者本人の配偶者も保険の対象となります。

家族型

ご家族全員が自動的に保険の対象となります。(対象範囲は下記を参照ください。)

ご家族の範囲

被保険者本人の配偶者やその他親族(被保険者本人またはその配偶者の、同居の親族・別居の未婚の子)

※別居の親、別居ですでに結婚している子は「家族」の対象外となります。(なお、被保険者本人またはその配偶者との続柄および同居または別居の別は、ケガ・損害の原因となった事故発生時におけるものをいいます。)

ご加入になるプランの保険料(月払)の確認

個人型

基本加入プラン		《オプション》 針刺し事故	《オプション》 携行品+個人賠償	《オプション》 弁護士費用補償	合計保険料 (月払)
A1	15,380円	H 400円	J1 320円	L 610円	
B1	11,220円		K1 250円		
C1	7,700円				
D1	4,870円				

夫婦型

基本加入プラン		《オプション》 針刺し事故	《オプション》 携行品+個人賠償	《オプション》 弁護士費用補償	合計保険料 (月払)
A2	28,270円	ご加入いただけ ません	J2 360円	ご加入いただけ ません	
B2	20,600円		K2 280円		
C2	14,150円				
D2	8,950円				

家族型

基本加入プラン		《オプション》 針刺し事故	《オプション》 携行品+個人賠償	《オプション》 弁護士費用補償	合計保険料 (月払)
A3	53,340円	ご加入いただけ ません	J3 420円	ご加入いただけ ません	
B3	38,900円		K3 330円		
C3	26,690円				
D3	16,880円				



# 保険料と保険金額について

(保険期間:1年間、団体割引:30%、  
職種級別:A級、天災危険補償特約・特定感染症危険補償特約セット)

24時間、国内外、業務上、業務外を問わない充実した福利厚生制度で、従業員の方々に安心を!

## 2 従業員(職員)向け補償プラン

基本加入プラン		お一人あたりの 月払保険料	保険金額				
			死亡・後遺障害	入院保険金 日額	手術保険金	通院保険金 日額	葬祭費用 保険金(注)
E1	個人型	3,490円	950万円	10,000円	【入院中の手術】 入院保険金日額の 10倍	7,000円	300万円
F1	個人型	1,760円	488万円	5,000円		3,500円	300万円
G1	個人型	700円	246万円	2,500円	【外来の手術】 入院保険金日額の 5倍	1,000円	300万円

(注) 特定感染症を発病し、その直接の結果として発病の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合に、被保険者の親族等が負担された葬祭費用(実費)に対し、300万円を限度として葬祭費用保険金をお支払いします。

### オプションA 針刺し事故等補償プラン

このオプションは個人型かつ医療従事者のみセット可能です。

加入プラン	月払保険料	保険金額		
		HBV	HCV	HIV
H	400円	30万円	300万円	1,000万円

### オプションB 弁護士費用補償

このオプションは個人型のみセット可能です。

加入プラン	月払保険料	保険金額および自己負担額	
		弁護士費用保険金	法律相談・書類作成費用保険金
L	610円	通算300万円限度 自己負担割合 10%	通算10万円限度 自己負担額 1,000円

### ご加入になるプランの保険料(月払)の確認

基本プラン				《オプション》針刺し事故			《オプション》 弁護士費用補償		合計保険料 (月払)
タイプ	保険料(月/人)	人数		区分	保険料	人数			
E1	3,490円		+	医療従事者	400円		+	L 610円	=
F1	1,760円			医療従事者以外	加入できません				
G1	700円			医療従事者	400円				
				医療従事者以外	加入できません				
				医療従事者	400円				
				医療従事者以外	加入できません				

### ■保険金受取人について

《死亡保険金》法定相続人にお支払いします。ただし、死亡保険金受取人の指定(ご加入時)(\*1)があるときは指定された保険金受取人にお支払いします。

《後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金、針刺し事故等に関する保険金》被保険者(保険の対象となる方)にお支払いします。

《葬祭費用保険金》被保険者の親族の費用負担者にお支払いします。

(\*1) 死亡保険金受取人を指定する場合は、所定の方法により被保険者の同意の確認手続きが必要です。

ご加入に際して特にご確認いただきたい事項や、ご加入者にとって不利益になる事項等、特にご注意いただきたい事項を記載しています。ご加入になる前に必ずお読みいただきますようお願いいたします。  
 【加入者ご本人以外の被保険者（保険の対象となる方。以下同様とします。）にも、このパンフレットに記載した内容をお伝えください。また、ご加入の際は、ご家族の方にもご契約内容をお知らせください。】

## この保険のあらまし【契約概要のご説明】

商品の仕組み	この商品は「傷害総合保険」の各普通保険約款に各種特約をセットしたものです。	
契約者名	全国医師協同組合連合会	
保険期間	2023年12月1日午後4時から2024年12月1日午後4時まで（1年間）	
申込締切日	2023年11月17日まで	
引受条件（保険金額等）、保険料、保険料払込方法等	引受条件（保険金額等）、保険料は本パンフレットに記載しております。	
加入対象者	名古屋市医師会協同組合員および賛助会員	
被保険者	(1)名古屋市医師会協同組合員および賛助会員 (2) (1)の家族（配偶者、子供、両親、兄弟姉妹および同居の親族）。ただし、弁護士費用補償は未成年者を除きます。 (3) (1)の従業員（職員） (注) 被保険者本人との続柄は保険始期時点におけるものをいいます。	
	<b>加入タイプごとの被保険者のご説明</b>	
	<b>個人型</b>	被保険者本人のみが保険の対象となります。
	<b>夫婦型<sup>(*1)</sup></b>	被保険者本人の配偶者も対象となります。
	<b>家族型<sup>(*2)</sup></b>	被保険者本人の配偶者やその他親族（被保険者本人またはその配偶者の、同居の親族・別居の未婚（これまでに婚姻歴がないことをいいます。）の子）も対象となります。
	(*1) 被保険者本人との続柄は、ケガ・損害の原因となった事故発生時におけるものをいいます。 (*2) 被保険者本人またはその配偶者との続柄および同居または別居の別は、ケガ・損害の原因となった事故発生時におけるものをいいます。	
保険料のお支払	2023年12月よりご指定口座から引き落としさせていただきます。（12回払） <b>※保険料口座振替が不能な場合は、次の振替月に2か月分口座振替（併徴振替）を行います。</b> <b>併徴振替ができなかった場合には、その加入者の契約は最初の振替不能月の1日に遡って失効となります。</b>	
お手続き方法	下表のとおり必要書類にご記入のうえ、取扱代理店の名医株式会社までご送付ください。	
	<b>ご加入対象者</b>	
	<b>お手続き方法</b>	
	新規加入者の皆さま	添付の「加入依頼書」に必要事項をご記入のうえ、ご提出いただけます。
既加入者の皆さま	前年と同等条件のプラン（送付した加入依頼書に打ち出しのプラン）で継続加入を行う場合	添付の「加入依頼書」に必要事項をご記入のうえ、ご提出いただけます。
	ご加入プランを変更するなど前年と条件を変更して継続加入を行う場合 <sup>*</sup>	前年と条件を変更する旨を記載した「加入依頼書」をご提出いただけます。
	継続加入を行わない場合	継続加入を行わない旨を記載した「加入依頼書」をご提出いただけます。
	※「前年と条件を変更して加入を行う場合」には、あらかじめ加入依頼書に打ち出された継続前の職業・職種に変更が必要な場合を含みます。加入依頼書の修正方法等は名医株式会社までお問い合わせください。 (注) ご契約の保険料を算出する際や保険金をお支払いする際の重要な項目である職種級別は、職種級別表をご確認ください。	
中途加入	中途加入は随時受け付けております。詳しくは取扱代理店の名医株式会社までお問い合わせください。 なお、中途加入の際の保険料は、中途加入の保険期間開始日の当月から毎月控除します。	
	<b>毎月20日までにご加入を受け付けた場合の保険期間</b>	翌月1日より2024年12月1日午後4時まで
	<b>20日過ぎにご加入を受け付けた場合の保険期間</b>	翌々月1日より2024年12月1日午後4時まで
中途脱退	この保険から脱退（解約）される場合は、名医株式会社までご連絡ください。	
団体割引	団体割引は、本団体契約の前年のご加入人数により決定しています。 次年度以降、割引率が変わることがありますので、あらかじめご了承ください。 また、団体のご加入人数が10名を下回った場合は、この団体契約は成立しませんので、ご了承ください。	
満期返れい金 契約者配当金	この保険には、満期返れい金・契約者配当金はありません。	

## 補償の内容【保険金をお支払いする主な場合とお支払いできない主な場合】

被保険者が、日本国内または国外において、急激かつ偶然な外来の事故（以下「事故」といいます。）によりケガ（\*）をされた場合等に、保険金をお支払いします。

（\*）身体外部から有害ガスまたは有毒物質を偶然かつ一時に吸入、吸収した場合に急激に生ずる中毒症状を含みます。ただし、細菌性食中毒、ウイルス性食中毒は含みません。特定感染症危険「後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金および葬祭費用保険金」補償特約で対象となる特定感染症を原因とする食中毒にかぎり、同特約の内容に従いお支払いの対象となります。

（注）保険期間の開始時より前に発生した事故によるケガ・損害に対しては、保険金をお支払いできません。

「急激かつ偶然な外来の事故」について

■「急激」とは、突発的に発生することであり、ケガの原因としての事故がゆるやかに発生するのではなく、原因となった事故から結果としてのケガまでの過程が直接的で時間的間隔のないことを意味します。

■「偶然」とは、「原因の発生が偶然である」「結果の発生が偶然である」「原因・結果とも偶然である」のいずれかに該当する予知されない出来事をいいます。

■「外来」とは、ケガの原因が被保険者の身体の外からの作用によることをいいます。

（注）靴ずれ、車酔い、熱中症、しもやけ等は、「急激かつ偶然な外来の事故」に該当しません。

補償の内容【保険金をお支払いする主な場合とお支払いできない主な場合】(続き)

保険金の種類	保険金をお支払いする主な場合	保険金をお支払いできない主な場合
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">傷害(国内外補償)</p>	<p>事故によりケガをされ、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合、死亡・後遺障害保険金額の全額をお支払いします。ただし、すでに後遺障害保険金をお支払いしている場合は、その金額を差し引いてお支払いします。</p> <p style="text-align: center;">死亡保険金の額=死亡・後遺障害保険金額の全額</p>	
	<p>事故によりケガをされ、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に後遺障害が生じた場合、その程度に応じて死亡・後遺障害保険金額の4%~100%をお支払いします。ただし、お支払いする後遺障害保険金の額は、保険期間を通じ、死亡・後遺障害保険金額を限度とします。</p> <p style="text-align: center;">後遺障害保険金の額=死亡・後遺障害保険金額 × 後遺障害の程度に応じた割合(4%~100%)</p>	
	<p>事故によりケガをされ、入院された場合、入院日数に対し1,000日を限度として、1日につき入院保険金日額をお支払いします。</p> <p style="text-align: center;">入院保険金の額 = 入院保険金日額 × 入院日数(1,000日限度)</p>	
	<p>事故によりケガをされ、そのケガの治療のために病院または診療所において、以下①または②のいずれかの手術を受けた場合、手術保険金をお支払いします。ただし、1事故につき1回の手術にかぎります。なお、1事故に基づくケガに対して、入院中および外来で手術を受けたときは、&lt;入院中に受けた手術の場合&gt;の手術保険金をお支払いします。</p> <p style="text-align: center;">&lt;入院中に受けた手術の場合&gt; 手術保険金の額 = 入院保険金日額 × 10(倍)</p> <p style="text-align: center;">&lt;外来で受けた手術の場合&gt; 手術保険金の額 = 入院保険金日額 × 5(倍)</p> <p>(※1)以下の手術は対象となりません。 創傷処理、皮膚切開術、デブリードマン、骨または関節の非観血的または徒手的な整復術・整復固定術および授動術、抜歯手術</p> <p>(※2)先進医療に該当する手術は、治療を直接の目的としてメス等の器具を用いて患部または必要部位に切除、摘出等の処置を施すものにかぎります。</p>	<p>①故意または重大な過失 ②自殺行為、犯罪行為または闘争行為 ③無資格運転、酒気を帯びた状態での運転または麻薬等により正常な運転ができないおそれがある状態での運転 ④脳疾患、疾病または心神喪失 ⑤妊娠、出産、早産または流産 ⑥外科的手術その他の医療処置 ⑦戦争、外国の武力行使、暴動(テロ行為<sup>(※1)</sup>を除きます。)、核燃料物質等によるもの ⑧地震、噴火またはこれらによる津波(天災危険補償特約をセットしない場合) ⑨頸(けい)部症候群(いわゆる「むちうち症」、腰痛等で医学的他覚所見<sup>(※2)</sup>のないもの) ⑩ピッケル等の登山用具を使用する山岳登山、ロッククライミング(フリークライミングを含みます。)、登る壁の高さ5mを超えるボルダリング、航空機操縦(職務として操縦する場合を除きます。)、ハンググライダー搭乗等の危険な運動を行っている間の事故 ⑪自動車、原動機付自転車等による競技、競争、興行(これらに準ずるものおよび練習を含みます。))の間の事故</p> <p style="text-align: right;">など</p> <p>(※1)「テロ行為」とは、政治的・社会的もしくは宗教・思想的な主義・主張を有する団体・個人またはこれと連帯するものがその主義・主張に関して行う暴力的行為をいいます。以下同様とします。</p> <p>(※2)「医学的他覚所見」とは、理学的検査、神経学的検査、臨床検査、画像検査等により認められる異常所見をいいます。以下同様とします。</p>
	<p>事故によりケガをされ、通院された場合、事故の発生の日からその日を含めて1,000日以内の通院日数に対し、90日を限度として、1日につき通院保険金日額をお支払いします。ただし、入院保険金をお支払いするべき期間中の通院に対しては、通院保険金をお支払いしません。</p> <p style="text-align: center;">通院保険金の額 = 通院保険金日額 × 通院日数(事故の発生の日から1,000日以内の90日限度)</p> <p>(注1)通院されない場合であっても、骨折、脱臼、靭帯損傷等のケガをされた部位(脊柱、肋骨、胸骨、長管骨等)を固定するために医師の指示によりギプス等<sup>(※)</sup>を常時装着したときはその日数について通院したものとみなします。</p> <p>(※)ギプス、ギプスシーネ、ギプスシャーレ、シーネその他これらと同程度に固定することができるものをいい、胸部固定帯、胸骨固定帯、肋骨固定帯、軟性コルセット、サポーター等は含みません。</p> <p>(注2)通院保険金の支払いを受けられる期間中に新たに他のケガをされた場合であっても、重複して通院保険金をお支払いしません。</p>	
<p>【特定感染症危険「後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金および葬祭費用保険金」補償特約】 特定感染症<sup>(※)</sup>を発病し、その直接の結果として発病の日からその日を含めて180日以内に、所定の後遺障害が生じた場合、入院した場合、通院した場合に、後遺障害保険金、入院保険金(180日限度)、通院保険金(180日以内の90日限度)をお支払いします。 また、発病の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合に、被保険者の親族等が負担された葬祭費用(実費)に対し、300万円を限度として葬祭費用保険金をお支払いします。</p> <p>ご加入初年度の場合は、保険期間の開始日からその日を含めて10日以内に発病した特定感染症に対しては、保険金をお支払いできません。</p> <p>(※)「特定感染症」とは、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する一類感染症、二類感染症または三類感染症をいいます。2023年9月現在、結核、腸管出血性大腸菌感染症(O-157を含みます。)等が該当します。</p>		

補償の内容【保険金をお支払いする主な場合とお支払いできない主な場合】(続き)

保険金の種類	保険金をお支払いする主な場合	保険金をお支払いできない主な場合
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">賠償責任</p>	<p style="text-align: center;"><b>個人賠償責任(注)</b> (国内外補償)</p> <p>日本国内または国外において、被保険者<sup>(※1)</sup>が次の①から④までのいずれかの事由により法律上の損害賠償責任を負った場合に、損害賠償金および費用(訴訟費用等)の合計金額をお支払いします(自己負担額はありません。)。ただし、1回の事故につき損害賠償金は、個人賠償責任の保険金額を限度とします。 なお、賠償金額の決定には、事前に損保ジャパンの承認を必要とします。</p> <p>①住宅の所有・使用・管理に起因する偶然な事故により、他人にケガなどをさせた場合や他人の財物を壊した場合 ②被保険者<sup>(※1)</sup>の日常生活(住宅以外の不動産の所有、使用または管理を除きます。))に起因する偶然な事故(例：自転車運転中の事故など)により、他人にケガなどをさせた場合や他人の財物を壊した場合 ③日本国内で受託した財物(受託品)<sup>(※2)</sup>を壊したり盗まれた場合 ④誤って線路に立ち入ったことなどにより電車等<sup>(※3)</sup>を運行不能にさせた場合 (※1)この特約における被保険者は次のとおりです。 ア. 本人 イ. 本人の配偶者 ウ. 本人またはその配偶者の同居の親族 エ. 本人またはその配偶者の別居の未婚の子 オ. 本人が未成年者または責任無能力者の場合、親権者、その他の法定の監督義務者および監督義務者に代わって本人を監督する方(本人の親族にかぎります。)。ただし、本人に関する事故にかぎります。 カ. イ. からエ. までのいずれかの方が責任無能力者の場合、親権者、その他の法定の監督義務者および監督義務者に代わって責任無能力者を監督する方(その責任無能力者の親族にかぎります。)。ただし、その責任無能力者に関する事故にかぎります。 なお、被保険者本人またはその配偶者との続柄および同居または別居の別は、損害の原因となった事故発生時におけるものをいいます。 (※2)次のものは「受託品」に含まれません。 ・携帯電話・スマートフォン等の携帯式通信機器、ノート型パソコン等の携帯式電子事務機器およびこれらの付属品 ・コンタクトレンズ、眼鏡、サングラス、補聴器 ・義歯、義肢その他これらに準ずる物 ・動物、植物 ・自転車、ハングライダー、パラグライダー、サーフボード、ウインドサーフィン、ラジコン模型およびこれらの付属品 ・船舶(ヨット、モーターボート、水上バイク、ボートおよびカヌーを含みます。)、航空機、自動車(ゴルフ場敷地内におけるゴルフカートを除きます。)、バイク、原動機付自転車、雪上オートバイ、ゴーカートおよびこれらの付属品 ・通貨、預貯金証書、株券、手形その他の有価証券、印紙、切手、設計書、帳簿 ・貴金属、宝石、書画、骨とう、彫刻、美術品 ・クレジットカード、ローンカード、プリペイドカードその他これらに準ずる物 ・ドローンその他の無人航空機および模型航空機ならびにこれらの付属品 ・山岳登山、ロッククライミング(フリークライミングを含みます。)、登る壁の高さが5mを超えるボルダリング等の危険な運動等を行っている間のその運動等のための用具 ・データやプログラム等の無体物 ・漁具 ・1個もしくは1組または1対で100万円を超える物 ・不動産 など (※3)「電車等」とは、汽車、電車、気動車、モノレール等の軌道上を走行する陸上の乗用車をいいます。</p>	<p>①故意 ②戦争、外国の武力行使、暴動(テロ行為を除きます。)、核燃料物質等による損害 ③地震、噴火またはこれらによる津波 ④被保険者の職務の遂行に直接起因する損害賠償責任 ⑤被保険者およびその被保険者と同居する親族に対する損害賠償責任 ⑥受託品を除き、被保険者が所有、使用または管理する財物の損壊について、その財物について正当な権利を有する方に対して負担する損害賠償責任 ⑦心神喪失に起因する損害賠償責任 ⑧被保険者または被保険者の指図による暴行または殴打に起因する損害賠償責任 ⑨航空機、船舶および自動車・原動機付自転車等の車両<sup>(※1)</sup>、銃器の所有、使用または管理に起因する損害賠償責任 ⑩環境汚染に起因する損害賠償責任 ⑪受託品に対して正当な権利を有していない者に対して損害賠償責任を負担することによって被った損害 ⑫受託品の損壊または盗取について、次の事由により生じた損害 ・被保険者の自殺行為、犯罪行為または闘争行為 ・差し押え、収用、没収、破壊等国または公共団体の公権力の行使 ・自然の消耗または劣化、変色、さび、かび、ひび割れ、虫食い ・偶然な外来の事故に直接起因しない電氣的事故または機械的的事故 ・置き忘れ<sup>(※2)</sup>または紛失 ・詐欺または横領 ・雨、雪、雹(ひょう)、みぞれ、あられまたは融雪水の浸み込みまたは吹き込み ・受託品が委託者に引き渡された後に発見された受託品の損壊または盗取 など (※1)次のア. からウ. までのいずれかに該当するものを除きます。 ア. 主たる原動力が人力であるもの イ. ゴルフ場敷地内におけるゴルフカート ウ. 身体障がい者用車いすおよび歩行補助車で、原動機を用いるもの (※2)保険の対象を置いた状態でその事実または置いた場所を忘れることをいいます。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">物の損害の補償</p>	<p style="text-align: center;"><b>携行品損害(注)</b> (国内外補償)</p> <p>偶然な事故により携行品<sup>(※1)</sup>に損害が生じた場合に、被害物の再調達価額<sup>(※2)</sup>を基準に算出した損害額から免責金額(1回の事故につき3,000円)を差し引いた金額をお支払いします。 ただし、保険期間を通じ、携行品損害の保険金額を限度<sup>(※3)</sup>とします。 (※1)「携行品」とは、被保険者の居住の用に供される建物(物置、車庫その他の付属建物を含みます。))外において、被保険者が携行している被保険者所有の身の回り品をいいます。 (※2)「再調達価額」とは、損害が生じた地および時において保険の対象と同一の質、用途、規模、型、能力のものを再取得するのに必要な額をいいます。修理が可能な場合は、修理費を基準に損害額を算出します。 (注1)乗車券等、通貨、小切手、印紙または切手については合計して5万円を損害額の限度とします。 (注2)次のものは保険の対象となりません。 ■携帯電話・スマートフォン等の携帯式通信機器、ノート型パソコン等の携帯式電子事務機器およびこれらの付属品 ■義歯、義肢、コンタクトレンズ、眼鏡、サングラス、補聴器 ■動物、植物等の生物 ■自動車、原動機付自転車、船舶(ヨット、モーターボート、水上バイク、ボートおよびカヌーを含みます。)、航空機、雪上オートバイ、ゴーカート、ゴルフカートおよびこれらの付属品 ■自転車、ハングライダー、パラグライダー、サーフボード、ウインドサーフィン、ラジコン模型およびこれらの付属品 ■漁具 ■預貯金証書(通帳およびキャッシュカードを含みます。)、手形その他の有価証券(小切手を除きます。))およびこれらに類する物 ■クレジットカード、ローンカード、プリペイドカードその他これらに類する物 ■ドローンその他の無人航空機および模型航空機ならびにこれらの付属品 など</p>	<p>①故意または重大な過失 ②自殺行為、犯罪行為または闘争行為 ③無資格運転、酒気を帯びた状態での運転または麻薬等により正常な運転ができないおそれがある状態での運転 ④戦争、外国の武力行使、暴動(テロ行為を除きます。)、核燃料物質等によるもの ⑤地震、噴火またはこれらによる津波 ⑥欠陥 ⑦自然の消耗または性質によるさび、かび、変色、ねずみ食い、虫食い等 ⑧機能に支障のないすり傷、塗料のはがれ等 ⑨偶然な外来の事故に直接起因しない電氣的・機械的的事故 ⑩置き忘れ<sup>(※)</sup>または紛失 ⑪楽器の弦(ピアノ線を含みます。))の切断または打楽器の打皮の破損 ⑫楽器の音色または音質の変化 など (※)保険の対象を置いた状態でその事実または置いた場所を忘れることをいいます。</p>

## 補償の内容【保険金をお支払いする主な場合とお支払いできない主な場合】(続き)

保険金の種類	保険金をお支払いする主な場合												
<b>針刺し事故 等による 感染症危険 補償特約 (国内外補償)</b>	医療、看護、衛生、医療廃棄物の処理その他医療関係の業務に従事中(実習中を含みます。)に生じた偶然な血液曝露(ばくろ)事故(針刺し、切創、血液飛散、血液接触)により、事故の発生の日からその日を含めて365日以内 <sup>(※1)</sup> に次の①から③までのいずれかに該当したことを医師(被保険者が医師の場合は被保険者以外の医師)に診断された場合に、ウイルスの種類に応じて、保険金額に次の支払割合を乗じた額をお支払いします。												
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 70%;">ウイルスの種類</th> <th style="width: 20%;">支払割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">①</td> <td>HBV(B型肝炎ウイルス)に感染後B型肝炎を発病し治療を受けた場合</td> <td style="text-align: center;">3%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">②</td> <td>HCV(C型肝炎ウイルス)に感染した場合</td> <td style="text-align: center;">30%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">③</td> <td>HIV(ヒト免疫不全ウイルス)に感染した場合</td> <td style="text-align: center;">100%</td> </tr> </tbody> </table>		ウイルスの種類	支払割合	①	HBV(B型肝炎ウイルス)に感染後B型肝炎を発病し治療を受けた場合	3%	②	HCV(C型肝炎ウイルス)に感染した場合	30%	③	HIV(ヒト免疫不全ウイルス)に感染した場合	100%
		ウイルスの種類	支払割合										
①	HBV(B型肝炎ウイルス)に感染後B型肝炎を発病し治療を受けた場合	3%											
②	HCV(C型肝炎ウイルス)に感染した場合	30%											
③	HIV(ヒト免疫不全ウイルス)に感染した場合	100%											
(※1)事故の発生の日からその日を含めて365日以内に新たな事故が発生した場合において、前の事故に係る直後検査 <sup>(※2)</sup> および後の事故に係る直後検査 <sup>(※2)</sup> の結果、いずれも感染していることが確認できなかったときは、後の事故の発生の日からその日を含めて365日以内 (※2)「直後検査」とは、事故の発生の日からその日を含めて3日以内(3日目の午後12時までをいいます。)に行う、HBV、HCVまたはHIVの感染の有無を調べるための血液検査をいいます。 (注1)お支払いする保険金は、ウイルスの種類ごとに初年度加入および継続加入の保険期間を通算して1回とします。すべてのウイルスに対して保険金をお支払いした場合は、その後保険金のお支払いはできません。 (注2)複数の支払事由に該当した場合は、それぞれのウイルスに対して1回のお支払いとなります。													
	<b>保険金をお支払いできない主な場合</b>												
	①故意または重大な過失    ②自殺行為、犯罪行為または闘争行為    ③直後検査を受けなかった場合 ④直後検査の結果、その時点でHBV、HCVまたはHIVに感染していることが判明した場合のそのウイルスによる感染または発病など												

### 【弁護士費用補償(弁護士費用総合補償特約)】

保険金の種類	保険金をお支払いする主な場合						
<b>弁護士費用(日本国内の法令に基づき解決するトラブルが対象)</b>  弁護士費用(注) 法律相談・書類作成費用保険金 + 弁護士費用保険金	被保険者が、保険期間中の原因事故によって発生した以下 <sup>①</sup> から <sup>⑤</sup> までのいずれかに該当するトラブル <sup>(※1)</sup> について、弁護士等への委任または弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼を行った場合は、それによって、事前に損保ジャパンの同意を得て、弁護士費用等または法律相談・書類作成費用を負担することにより被った損害に対して、弁護士費用保険金または法律相談・書類作成費用保険金をお支払いします。ただし、以下 <sup>①</sup> ・ <sup>②</sup> ・ <sup>⑤</sup> のトラブルの場合は、被保険者の未成年の子が被った原因事故に関するトラブルについても対象となります。 なお、 <sup>①</sup> ・ <sup>⑤</sup> のトラブルに該当する場合において、補償の対象となる原因事故によって被保険者が死亡したときは、保険金を請求する権利を有するのは法定相続人となります。						
	<b>①被害事故に関するトラブル</b> ケガを負わされた、財物を壊された、盗取 <sup>(※2)</sup> にあった等の被害を被ったことによるトラブルをいいます。 <b>②借地または借家に関するトラブル</b> 賃借している土地、建物に関する地代、賃料、敷金、礼金、契約期間等の賃貸借契約における地主または家主とのトラブルをいいます。ただし、被保険者または被保険者の未成年の子からの不当な申立てによる賃貸借契約の条件交渉(賃貸借契約の更新に際しての条件交渉を含みます。)に関するトラブルを含みません。 <b>③離婚調停に関するトラブル</b> 被保険者または配偶者が婚姻関係を解消するための調停等のトラブルをいいます。ただし、被保険者本人が負担した、調停等に要した費用のみ対象となります。なお、法律上の婚姻関係の解消にかぎり、協議離婚によるものを含みません。 (注1)原因事故が初年度契約の保険期間の開始日からその日を含めて90日を経過する日までの間に発生した場合は、保険金をお支払いしません。 (注2)保険金の請求は、調停等を申し立てた時以降にかぎり可能となります。						
	<b>④遺産分割調停に関するトラブル</b> 被保険者その他の相続人との間の遺産分割または遺留分侵害額請求 <sup>(※3)</sup> における調停等のトラブルをいいます。ただし、被保険者本人が負担した、調停等に要した費用のみ対象となります。なお、相続放棄、限定承認、遺産分割協議書の作成および不動産の名義変更に関する費用を含みません。 (注)保険金の請求は、調停等を申し立てた時以降にかぎり可能となります。 <b>⑤人格権侵害に関するトラブル</b> 不当な身体拘束による自由の侵害、名誉毀損、プライバシーの侵害、痴漢、ストーカー行為、いじめまたは嫌がらせにより、精神的苦痛を被ったことに関するトラブルをいいます。 (注)警察等の公的機関または学校等の相談窓口等への届出等をし、その事実を客観的に証明できるトラブルにかぎります。						
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">保険金種類</th> <th style="width: 80%;">お支払いする保険金の額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>弁護士費用保険金</td> <td>                     弁護士等への委任<sup>(※4)</sup>によりトラブルを解決するために要する、報酬、訴訟費用、仲裁・和解または調停に要した費用等を負担することにより被った損害に対し、弁護士費用保険金をお支払いします。ただし、保険期間を通じ、弁護士費用の保険金額を限度とします。  <math display="block">\text{弁護士費用保険金の額} = \text{損害の額} \times (100\% - \text{自己負担割合}10\%)</math> </td> </tr> <tr> <td>法律相談・書類作成費用保険金</td> <td>                     弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成費用<sup>(※4)</sup>の対価として弁護士等および行政書士に支払われるべき費用を負担することにより被った損害に対し、法律相談・書類作成費用保険金をお支払いします。ただし、保険期間を通じ、法律相談・書類作成費用の保険金額を限度とします。  <math display="block">\text{法律相談・書類作成費用保険金の額} = \text{損害の額} - \text{自己負担額}1,000円</math> </td> </tr> </tbody> </table>	保険金種類	お支払いする保険金の額	弁護士費用保険金	弁護士等への委任 <sup>(※4)</sup> によりトラブルを解決するために要する、報酬、訴訟費用、仲裁・和解または調停に要した費用等を負担することにより被った損害に対し、弁護士費用保険金をお支払いします。ただし、保険期間を通じ、弁護士費用の保険金額を限度とします。 $\text{弁護士費用保険金の額} = \text{損害の額} \times (100\% - \text{自己負担割合}10\%)$	法律相談・書類作成費用保険金	弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成費用 <sup>(※4)</sup> の対価として弁護士等および行政書士に支払われるべき費用を負担することにより被った損害に対し、法律相談・書類作成費用保険金をお支払いします。ただし、保険期間を通じ、法律相談・書類作成費用の保険金額を限度とします。 $\text{法律相談・書類作成費用保険金の額} = \text{損害の額} - \text{自己負担額}1,000円$	(注)初年度加入の締結の後に保険金のお支払条件の変更があった場合は、以下の①または②の保険金の額のうち、いずれか低い金額をお支払いします。 ①被保険者または被保険者の未成年の子に原因事故が発生した時のお支払条件により算出した保険金の額 ②保険金請求権者が行った最初の弁護士等への委任または弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼のうちいずれか早い時のお支払条件により算出した保険金の額 (※1)日本の国内法に基づき解決するトラブルにかぎります。 (※2)詐欺、詐欺、恐喝またはこれらに類似の事由を含み、警察への届出を行ったものにかぎります。 (※3)遺留分の侵害額請求とは、被保険者の遺留分の侵害に関する返還請求をいいます。 (※4)同一のトラブルに起因して行われた一連の弁護士等への委任または弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼は、弁護士等への委任もしくは弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼の回数または当事者の人数等にかかわらず、それぞれ1つの弁護士等への委任または弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼とみなし、保険金が支払われる最初の弁護士等への委任または弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼が行われた時に一連の弁護士等への委任および弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼が行われたものとして、保険金の限度額を適用します。
保険金種類	お支払いする保険金の額						
弁護士費用保険金	弁護士等への委任 <sup>(※4)</sup> によりトラブルを解決するために要する、報酬、訴訟費用、仲裁・和解または調停に要した費用等を負担することにより被った損害に対し、弁護士費用保険金をお支払いします。ただし、保険期間を通じ、弁護士費用の保険金額を限度とします。 $\text{弁護士費用保険金の額} = \text{損害の額} \times (100\% - \text{自己負担割合}10\%)$						
法律相談・書類作成費用保険金	弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成費用 <sup>(※4)</sup> の対価として弁護士等および行政書士に支払われるべき費用を負担することにより被った損害に対し、法律相談・書類作成費用保険金をお支払いします。ただし、保険期間を通じ、法律相談・書類作成費用の保険金額を限度とします。 $\text{法律相談・書類作成費用保険金の額} = \text{損害の額} - \text{自己負担額}1,000円$						

## 補償の内容【保険金をお支払いする主な場合とお支払いできない主な場合】(続き)

保険金の種類	保険金をお支払いできない主な場合
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> <b>弁護士費用(日本国内の法令に基づき解決するトラブルが対象)</b>                      弁護士費用(注)                      弁護士費用保険金                      +                      法律相談・書類作成費用保険金                 </p>	<p><b>【全トラブルに共通の事由】</b></p> <p>①故意、重大な過失または契約違反 ②自殺行為<sup>(※)</sup>、犯罪行為または闘争行為 ③麻薬、大麻、あへん、覚せい剤またはシンナー等の使用                      ④戦争、外国の武力行使、暴動(テロ行為を除きます。)、核燃料物質等によるもの                      ⑤地震、噴火またはこれらによる津波 ⑥国または公共団体の強制執行または即時強制                      ⑦財物の欠陥、自然の消耗または性質によるさび、かび、変色、ねずみ食い、虫食い等。ただし、これにより身体の障害または他の財物の損壊が発生している場合については保険金をお支払いします。                      ⑧被保険者または被保険者の未成年の子の職務遂行に関するトラブルおよび職場におけるいじめもしくは嫌がらせによる精神的苦痛に関するトラブル                      ⑨主として被保険者または被保険者の未成年の子の職務のために使用される動産または不動産の所有、使用または管理に起因する事由                      ⑩債務整理および金銭消費貸借契約に関するトラブル(過払金の返還請求に関するトラブルを含みます。)。ただし、盗取による被害事故に関するトラブルについては保険金をお支払いします。                      ⑪保険契約または共済契約に関する事由。ただし、相続財産としての保険契約または共済契約の遺産分割調停に関するトラブルについては保険金をお支払いします。                      (※)この保険契約で保険金の支払対象となるトラブルの原因事故によって自殺し、かつ、支払条件を満たすことが明らかな場合については保険金をお支払いします。</p> <p><b>【各トラブル固有の事由】</b></p> <p><b>前記1に該当する場合</b> ⑫自動車等の所有、使用もしくは搭乗または管理に起因して発生した、被保険者または被保険者の未成年の子が被った被害事故に関するトラブル                      ⑬医師等が行う診療、診察、検査、診断、治療、看護または疾病の予防                      ⑭あんま、マッサージ、指圧、鍼、灸または柔道整復等                      ⑮薬剤師等による医薬品等の調剤、調整、鑑定、販売、授与またはこれらの指示 ⑯身体の美容または整形 など</p> <p><b>前記1・2・5に該当する場合</b> ⑰被保険者または被保険者の未成年の子とその親族との間で発生した事由</p> <p><b>前記1・6に該当する場合</b> ⑱環境汚染 ⑲環境ホルモン、石綿またはこれと同種の有害な特性に起因する事由                      ⑳騒音、振動、悪臭、日照不足等 ㉑電磁波障害</p> <p><b>前記8に該当する場合</b> ㉒被保険者の行為に起因して発生したことが明らかに認められる離婚調停に関するトラブル など</p>

(注) 補償内容が同様のご契約<sup>(※1)</sup>が他にある場合は、補償が重複することがあります。補償が重複すると、対象となる事故については、どちらのご契約からでも補償されますが、いずれか一方のご契約からは保険金が支払われない場合があります。ご加入にあたっては、補償内容の差異や保険金額をご確認いただき、補償・特約の要否をご判断ください<sup>(※2)</sup>。

(※1) 傷害保険の他、火災保険や自動車保険などにセットされる特約や他社のご契約を含みます。

(※2) 1契約のみに補償・特約をセットした場合、ご契約を解約したときや、家族状況の変化(同居から別居への変更等)により被保険者が補償の対象外になったときなどは、補償がなくなることがありますので、ご注意ください。

### その他ご注意いただきたいこと

保険金額は、高額療養費制度等の公的保険制度を踏まえ設定してください。公的保険制度の概要につきましては、金融庁のホームページ(<https://www.fsa.go.jp/ordinary/insurance-portal.html>)等をご確認ください。

### 用語のご説明

用語	用語の定義												
原因事故	トラブルの原因となった偶然な事故または事由をいいます。												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">トラブルの種類</th> <th style="width: 50%;">原因事故の発生の時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.被害事故に関するトラブル</td> <td>被保険者または被保険者の未成年の子が被害を被った時</td> </tr> <tr> <td>2.借地または借家に関するトラブル</td> <td>被保険者または被保険者の未成年の子が賃借人となる賃貸借契約における地代・賃料・敷金等に関する事由が発生した時(通知を受けることによってトラブルの発生を知った時は、初めてその通知を受領した時)</td> </tr> <tr> <td>3.離婚調停に関するトラブル</td> <td>被保険者が配偶者に離婚の意思を伝えた時または配偶者からその意思を伝えられた時</td> </tr> <tr> <td>4.遺産分割調停に関するトラブル</td> <td>被保険者の被相続人が死亡した時</td> </tr> <tr> <td>5.人格権侵害に関するトラブル</td> <td>被保険者または被保険者の未成年の子が精神的苦痛を初めて被った時</td> </tr> </tbody> </table>	トラブルの種類	原因事故の発生の時	1.被害事故に関するトラブル	被保険者または被保険者の未成年の子が被害を被った時	2.借地または借家に関するトラブル	被保険者または被保険者の未成年の子が賃借人となる賃貸借契約における地代・賃料・敷金等に関する事由が発生した時(通知を受けることによってトラブルの発生を知った時は、初めてその通知を受領した時)	3.離婚調停に関するトラブル	被保険者が配偶者に離婚の意思を伝えた時または配偶者からその意思を伝えられた時	4.遺産分割調停に関するトラブル	被保険者の被相続人が死亡した時	5.人格権侵害に関するトラブル	被保険者または被保険者の未成年の子が精神的苦痛を初めて被った時
	トラブルの種類	原因事故の発生の時											
	1.被害事故に関するトラブル	被保険者または被保険者の未成年の子が被害を被った時											
	2.借地または借家に関するトラブル	被保険者または被保険者の未成年の子が賃借人となる賃貸借契約における地代・賃料・敷金等に関する事由が発生した時(通知を受けることによってトラブルの発生を知った時は、初めてその通知を受領した時)											
	3.離婚調停に関するトラブル	被保険者が配偶者に離婚の意思を伝えた時または配偶者からその意思を伝えられた時											
4.遺産分割調停に関するトラブル	被保険者の被相続人が死亡した時												
5.人格権侵害に関するトラブル	被保険者または被保険者の未成年の子が精神的苦痛を初めて被った時												
財物	有体物をいい、データ、ソフトウェア、プログラム等の無体物のほか、著作権、特許権、商号権、漁業権、営業権、鉱業権その他これらに類する権利等の財産権を含みません。												
財物の損壊	財物の滅失、汚損または損傷をいいます。												
先進医療	病院等において行われる医療行為のうち、一定の施設基準を満たした病院等が厚生労働省への届出により行う高度な医療技術をいいます。対象となる先進医療の種類については、保険期間中に変更となることがあります。詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。 ( <a href="https://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/sensiniryu/kikan.html">https://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/sensiniryu/kikan.html</a> )												
調停等	調停、審判、抗告または訴訟をいいます。ただし、日本国内で申し立てられた、または提起された場合にかぎります。												
治療	医師が必要であると認め、医師が行う治療をいいます。ただし、被保険者が医師である場合は、被保険者以外の医師による治療をいいます。												
通院	病院もしくは診療所に通い、または往診により、治療を受けることをいいます。ただし、治療を伴わない、薬剤、診断書、医療器具等の受領等のためのものは含みません。												
入院	自宅等での治療が困難なため、病院または診療所に入り、常に医師の管理下において治療に専念することをいいます。												
被保険者の未成年の子	被保険者が親権を有する、未成年の子をいいます。なお、被保険者との続柄は、原因事故発生時におけるものをいいます。												
弁護士等	弁護士または司法書士法(昭和25年法律第197号)第3条第2項第1号から第3号までに定める条件をすべて満たす司法書士をいいます。												
保険金請求権者	弁護士費用補償においては、トラブルの当事者である被保険者をいいます。ただし、被害事故に関するトラブルまたは人格権侵害に関するトラブルにおける原因事故によって被保険者が死亡した場合は、その法定相続人として、法律上の損害賠償請求に関する弁護士等への委任または弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼を行う者を含みます。												
配偶者	婚姻の相手方をいい、内縁の相手方 <sup>(※1)</sup> および同性パートナー <sup>(※2)</sup> を含みます。 (※1)内縁の相手方とは、婚姻の届出をしていないために、法律上の夫婦と認められないものの、事実上婚姻関係と同様の事情にある方をいいます。 (※2)同性パートナーとは、戸籍上の性別が同一であるために、法律上の夫婦と認められないものの、婚姻関係と異なる程度の実質を備える状態にある方をいいます。 (注)内縁の相手方および同性パートナーは、婚姻の意思(同性パートナーの場合は、パートナー関係を将来にわたり継続する意思)をもち、同居により婚姻関係に準じた生活を営んでいる場合にかぎり、配偶者に含みます。												
親族	6親等内の血族、配偶者または3親等内の姻族をいいます。												
未婚	これまでに婚姻歴がないことをいいます。												
免責金額	支払保険金の算出にあたり、損害の額から控除する自己負担額をいいます。												

# ご加入に際して、特にご注意いただきたいこと(注意喚起情報のご説明)

## 1. クーリングオフ

この保険は団体契約であり、クーリングオフの対象とはなりません。

## 2. ご加入時における注意事項(告知義務等)

- ご加入の際は、加入依頼書等の記載内容に間違いがないか十分ご確認ください。
- 加入依頼書等にご記入いただく内容は、損保ジャパンが公平な引受判断を行ううえで重要な事項となります。
- ご契約者または被保険者には、告知事項<sup>(※)</sup>について、事実を正確にご回答いただく義務(告知義務)があります。
- (※)「告知事項」とは、危険に関する重要な事項のうち、加入依頼書等の記載事項とすることによって損保ジャパンが告知を求めたものをいい、他の保険契約等に関する事項を含みます。

★告知事項>この保険における告知事項は、次のとおりです。

- ★被保険者ご本人の職業または職務
- ★他の保険契約等<sup>(※)</sup>の加入状況

(※)「他の保険契約等」とは、個人用傷害所得総合保険、傷害総合保険、普通傷害保険、家族傷害保険、交通事故傷害保険、ファミリー交通傷害保険、積立傷害保険等、この保険契約の全部または一部に対して支払責任が同じである他の保険契約または共済契約をいいます。

- \*口頭でお話し、または資料提示されただけでは、告知していたことにはなりません。
- \*告知事項について、事実を記入しなかった場合または事実と異なることを記入された場合は、ご契約を解除することや、保険金をお支払いできないことがあります。
- 死亡保険金をお支払いは、被保険者の法定相続人にお支払いします。死亡保険金受取人について特定の方を定める場合は、所定の方法により被保険者の同意の確認手続きが必要です。
- 弁護士費用総合補償特約において、ご加入初年度の保険期間の開始時(中途加入の場合は中途加入時)より前に、原因事故が発生していた場合または保険金請求権者が原因事故の発生をおそれが生じたことを知っていた場合等は、保険金をお支払いできません。

## 3. ご加入後における留意事項(通知義務等)

- 加入依頼書等記載の職業または職務を変更された場合(新たに職業に就かれた場合または職業をやめられた場合を含みます。)、ご契約者または被保険者には、遅滞なく取扱代理店または損保ジャパンまでご通知いただく義務(通知義務)があります。
- 変更前と変更後の職業または職務に対して適用される保険料に差額が生じる場合は、所定の計算により算出した額を返還または請求します。追加保険料のお支払いがなかった場合やご通知がなかった場合は、ご契約を解除することや、保険金を削減してお支払いすることがあります。
- この保険では、下欄記載の職業については、お引受けの対象外としています。このため、上記にかかわらず、職業または職務の変更が生じ、これらの職業に就かれた場合は、ご契約を解除しますので、あらかじめご了承ください。ご契約が解除になった場合、「保険金の支払事由」が発生しているときであっても、変更の事実が生じた後に発生した事故によるケガに対しては、保険金をお支払いできません。

プロボクサー、プロレスラー、ローラーゲーム選手(レフリーを含みます。)、力士その他これらと同程度またはそれ以上の危険を有する職業

- 加入依頼書等記載の住所または通知先を変更された場合は、遅滞なく取扱代理店または損保ジャパンまでご通知ください。
- ご加入内容の変更を希望される場合は、あらかじめ取扱代理店または損保ジャパンまでご通知ください。また、ご加入内容の変更に伴い保険料が変更となる場合は、所定の計算により算出した額を返還または請求します。
- 団体から脱退される場合は、必ずご加入の窓口にお申し出ください。
- <被保険者による解除請求(被保険者離脱制度)について>  
被保険者は、この保険契約(その被保険者に係る部分にかぎります。)を解除することを求めることができます。お手続き方法につきましては、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。
- 保険金の請求状況や被保険者のご年齢等によっては、ご継続をお断りすることや、ご継続の際に補償内容を変更させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- <重大事由による解除等>  
●保険金を支払わせる目的でケガをさせた場合や保険契約者、被保険者または保険金受取人が暴力団関係者、その他の反社会的勢力に該当すると認められた場合などは、ご契約を解除することや、保険金をお支払いできないことがあります。
- <他の身体障害または疾病の影響>  
●すでに存在していたケガや後遺障害、病気の影響などにより、保険金をお支払いするケガの程度が重くなったときは、それらの影響がなかったものとして保険金をお支払いします。

## 4. 責任開始期

- 保険責任は保険期間開始日の午後4時に始まります。  
(注)中途加入の場合は、毎月20日までの受付分は受付日の翌月1日(20日過ぎの受付分は翌々月1日)に保険責任が始まります。
- [弁護士費用総合補償特約]  
●離婚調停に関するトラブルについては、ご加入初年度の保険期間の開始日(中途加入の場合は中途加入日)からその日を含めて90日を経過した日の翌日から保険責任が始まります。

## 5. 事故がおきた場合の取扱い

- 事故が発生した場合は、ただちに損保ジャパンまたは取扱代理店までご通知ください。事故の発生の日からその日を含めて30日以内にご通知がない場合は、保険金の全額または一部をお支払いできないことがあります。
- 弁護士等への委任または弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼をおこなわれる場合は、所定の事項について、事前に損保ジャパンに書面でご通知ください。事前に損保ジャパンの承認を得ることなく弁護士等への委任または弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼をおこなった場合は、保険金の全額または一部をお支払いできないことがあります。
- 被保険者が法律上の賠償責任を負担される事故が発生した場合は、必ず損保ジャパンにご相談のうえ、交渉をお申し込みください。事前に損保ジャパンの承認を得ることなく賠償責任を認めたり、賠償金をお支払いになったりした場合は、保険金の全額または一部をお支払いできないことがあります。また、盗難による損害が発生した場合はただちに警察へ届け出てください。  
(注)個人賠償責任補償特約をセットした場合、日本国内において発生した事故については、損保ジャパンが示談交渉をお引き受けし事故の解決にあたる「示談交渉サービス」がご利用いただけます。示談交渉サービスの提供にあたっては、被保険者および損害賠償請求権者の方の同意が必要となります。

なお、以下の場合は示談交渉サービスをご利用いただけませんのでご注意ください。  
・被保険者の負担する法律上の損害賠償責任の額が保険金額を明らかに超える場合  
・損害賠償に関する訴訟が日本国外の裁判所に提起された場合 など  
●保険金のご請求にあたっては、以下に掲げる書類のうち、損保ジャパンが求めるものを提出してください。

必要となる書類	必要書類の例
① 保険金請求書および保険金請求権者が確認できる書類	保険金請求書、印鑑証明書、戸籍謄本、委任状、代理請求申請書、住民票 など
② 事故日時・事故原因および事故状況等が確認できる書類	傷害状況報告書、就業不能状況報告書、事故証明書、メーカーや修理業者等からの原因調査報告書、紛争状況申告書、原因事故の内容を確認できる客観的書類、針刺し事故の状況報告書 など
③ 傷害の程度、保険の対象の価額、損害の額、損害の程度および損害の範囲、復旧の程度等が確認できる書類	①被保険者の身体の傷害または疾病に関する事故、他人の身体の障害に関する賠償事故の場合 死亡診断書(写)、死体検案書(写)、診断書、診療報酬明細書、入院通院申告書、治療費領収書、診察券(写)、運転免許証(写)、レントゲン(写)、所得を証明する書類、休業損害証明書、源泉徴収票、災害補償規定、補償金受領書 など ②他人の財物の損壊に関する賠償事故の場合 修理見積書、写真、領収書、図面(写)、被害品明細書、賃貸借契約書(写)、売上高等営業状況を示す帳簿(写) など ③弁護士費用等への委任または法律相談・書類作成費用を負担した場合 弁護士等への委任または法律相談・書類作成依頼それぞれの発生日時、所要時間および事業の内容を確認できる客観的書類、弁護士費用等または法律相談・書類作成費用それぞれの金額を確認できる客観的書類、弁護士等の委任契約書、裁判所の受領印が押印された調停等に関する申立書または訴状の写し、調停調書・和解調書・審判書・示談書または判決書その他これに代わるべき書類 など ④針刺し事故の場合 直後検査の結果を証する書類、支払事由に該当したことを証明する医師の診断書、病院または診療所の証明書類 など
④ 保険の対象であることが確認できる書類	売買契約書(写)、保証書 など
⑤ 公の機関や関係先等への調査のために必要な書類	同意書 など
⑥ 被保険者が損害賠償責任を負担することが確認できる書類	示談書 <sup>(※)</sup> 、判決書(写)、調停調書(写)、和解調書(写)、相手の方からの領収書、承諾書 など
⑦ 損保ジャパンが支払うべき保険金の額を算出するための書類	他の保険契約等の保険金支払内容を記載した支払内訳書 など

(※) 保険金は、原則として被保険者から相手の方へ賠償金を支払った後にお支払いします。

(注1) 事故の内容またはケガの程度および損害の額等に応じ、上記以外の書類もしくは証拠の提出または調査等にご協力いただくことがあります。

(注2) 被保険者に保険金を請求できない事情がある場合は、ご親族のうち損保ジャパン所定の条件を満たす方が、代理人として保険金を請求できることがあります。

- 上記の書類をご提出いただく等、所定の手続きが完了した日からその日を含めて30日以内に、損保ジャパンが保険金をお支払いするために必要な事項の確認を終え、保険金をお支払いします。ただし、特別な照会または調査等が不可欠な場合は、損保ジャパンは確認が必要な事項およびその確認を終えるべき時期を通知し、お支払いまでの期間を延長することがあります。詳しい内容につきましては、損保ジャパンまでお問い合わせください。
- ケガをされた場合等は、この保険以外の保険でお支払いの対象となる可能性があります。また、ご家族の方が加入している保険がお支払対象となる場合もあります。損保ジャパン・他社を問わず、ご加入の保険証券等をご確認ください。

## 6. 保険金をお支払いできない主な場合

本パンフレットの補償の内容【保険金をお支払いする主な場合とお支払いできない主な場合】をご確認ください。

## 7. 中途脱退と中途脱退時の返れい金等

この保険から脱退(解約)される場合は、ご加入の窓口にご連絡ください。脱退(解約)に際しては、既経過期間(保険期間の開始日からすでに過ぎた期間)に相当する月割保険料をご精算いただきます。なお、脱退(解約)に際しては、返れい金のお支払いはありません。

(注)ご加入後、被保険者が死亡された場合は、その事実が発生した時にその被保険者に係る部分についてご契約は効力を失います。また、死亡保険金をお支払いすべきケガによって被保険者が死亡された場合において、一時払でのご契約のときは、その保険金が支払われるべき被保険者の保険料を返還しません。また、分割払でのご契約のときは、死亡保険金をお支払いする前に、その保険金が支払われるべき被保険者の未払込分割保険料の全額を一時にお支払いいただきます。詳しい内容につきましては、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

## 8. 保険会社破綻時の取扱い

引受保険会社が経営破綻した場合または引受保険会社の業務もしくは財産の状況に照らして事業の継続が困難となり、法令に定める手続きに基づきご契約条件の変更が行われた場合は、ご契約時にお約束した保険金・解約返れい金等のお支払いが一定期間凍結された後、金額が削減されることがあります。この保険は損害賠償契約者保護機構の補償対象となりますので、引受保険会社が経営破綻した場合は、保険金・解約返れい金等の8割まで(ただし、破綻時から3か月までに発生した事故による保険金は全額)が補償されます。

## 9. 個人情報の取扱いについて

- 保険契約者(団体)は、本契約に関する個人情報を、損保ジャパンに提供します。
- 損保ジャパンは、本契約に関する個人情報を、本契約の履行、損害賠償等損保ジャパンの取り扱う商品・各種サービスの案内・提供、等を行うために取得・利用し、その他業務上必要とする範囲で、業務委託先、再保険会社、等(外国にある事業者を含みます。)に提供等を行う場合があります。また、契約の安定的な運用を図るために、加入者および被保険者の保険金請求情報等を契約者に対して提供することがあります。なお、保健医療等のセンシティブ情報(要配慮個人情報を含みます。)の利用目的は、法令等に従い、業務の適切な運営の確保その他必要と認められる範囲に限定します。個人情報の取扱いに関する詳細(国外在住者の個人情報を含みます。)については損保ジャパン公式ウェブサイト(<https://www.sompo-japan.co.jp/>)をご覧ください。取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせ願います。
- 申込人(加入者)および被保険者は、これらの個人情報の取扱いに同意のうえご加入ください。

## 【ご加入内容確認事項】

本確認事項は、万一の事故の際にお客さまに安心して保険をご利用いただくために、ご加入いただく保険商品がお客さまのご意向に沿っていること、ご加入いただくうえで特に重要な事項を正しくご記入いただいていること等をお客さまご自身に確認していただくためのものです。お手数ですが、以下の事項について、再度ご確認ください。  
なお、ご確認にあたりご不明な点がございましたら、パンフレットに記載の問い合わせ先までご連絡ください。

### 1 保険商品の次の補償内容等が、お客さまのご意向に沿っているかをご確認ください。

- 補償の内容（保険金の種類）、セットされる特約
- 保険金額
- 保険期間
- 保険料、保険料払込方法
- 満期返れい金・契約者配当金がないこと

もう一度  
ご確認ください。



### 2 ご加入いただく内容に誤りがないかをご確認ください。

以下の項目は、保険料を正しく算出したり、保険金を適切にお支払いしたりする際に必要な項目です。内容をよくご確認ください（告知事項について、正しく告知されているかをご確認ください）。

- 被保険者の「生年月日」（または「満年齢」）、「性別」は正しいですか。
- パンフレットに記載の「他の保険契約等」について、正しく告知されているかをご確認いただきましたか。
- 以下の【補償重複についての注意事項】をご確認いただきましたか。

#### 【補償重複についての注意事項】

補償内容が同様のご契約が他にある場合は、補償が重複することがあります。補償が重複すると、対象となる事故については、どちらのご契約からでも補償されますが、いずれか一方のご契約からは保険金が支払われない場合があります。ご加入にあたっては、補償内容の差異や保険金額をご確認いただき、補償・特約の要否をご判断ください。

- 職種級別はご加入いただくご契約において保険料を正しく算出したり、保険金を適切にお支払いしたりする際に必要な項目です。被保険者ご本人の「職種級別」は正しいですか。

職種級別	職業・職種
A級	下記以外
B級	木・竹・草・つる製品製造業者、漁業業者、建設業者（高所作業の有無を問いません）、採鉱・採石業者、自動車運転者（バス・タクシー運転者、貨物自動車運転者等を含むすべての自動車運転者）、農林業業者

※1 オートテスター、オートバイ競争選手、自転車競争選手、自動車競争選手、猛獣取扱者（動物園の飼育係を含みます）、モーターボート競争選手の方等は上表の分類と保険料が異なります。  
※2 プロボクサー、プロレスラー、力士、ローラーゲーム選手（レフリーを含みます。）の方等についてはお引き受けできません。

#### 【家族型・夫婦型にご加入になる方のみご確認ください】

- 被保険者の範囲についてご確認いただきましたか。

### 3 お客さまにとって重要な事項（契約概要・注意喚起情報の記載事項）をご確認いただきましたか。

- 特に「注意喚起情報」には、「保険金をお支払いできない主な場合」等お客さまにとって不利益となる情報や、「告知義務・通知義務」が記載されていますので必ずご確認ください。

#### 問い合わせ先（保険会社等の相談・苦情・連絡窓口）

●取扱代理店 名医株式会社（名古屋市医師会協同組合指定代理店）  
〒461-0004 名古屋市東区葵1-18-14  
TEL：052-933-1620 FAX：052-933-1728  
（受付時間：平日の午前9時から午後5時まで）

●引受保険会社 損害保険ジャパン株式会社 名古屋企業営業部金融公務室  
〒460-8551 名古屋市中区丸の内3-22-21  
TEL：052-953-3894 FAX：052-953-3695  
（受付時間：平日の午前9時から午後5時まで）

#### ●指定紛争解決機関

損保ジャパンは、保険業法に基づく金融庁長官の指定を受けた指定紛争解決機関である一般社団法人 日本損害保険協会と手続実施基本契約を締結しています。

損保ジャパンとの間で問題を解決できない場合は、一般社団法人 日本損害保険協会に解決の申し立てを行うことができます。

#### 一般社団法人 日本損害保険協会 そんぽADRセンター

（ナビダイヤル）0570-022808（通話料有料）

受付時間：平日の午前9時15分から午後5時まで（土・日・祝日・年末年始は休業）

詳しくは、一般社団法人 日本損害保険協会のホームページをご覧ください。（<https://www.sonpo.or.jp/>）

- 事故が起こった場合は、ただちに損保ジャパン、取扱代理店または下記事故サポートセンターまでご連絡ください。

【事故サポートセンター】0120-727-110（受付時間：24時間365日）

- 取扱代理店は引受保険会社との委託契約に基づき、お客さまからの告知の受領、保険契約の締結・管理業務等の代理業務を行っております。したがって、取扱代理店とご締結いただいで有効に成立したご契約につきましては、引受保険会社と直接契約されたものになります。
- このパンフレットは概要を説明したものです。詳細につきましては、ご契約者である団体の代表者の方にお渡ししております約款等に記載しています。必要に応じて、団体までご請求いただくか、損保ジャパン公式ウェブサイト（<https://www.sompo-japan.co.jp/>）でご参照ください（ご契約内容が異なっていたり、公式ウェブサイトに約款・ご契約のしおりを掲載していない商品もあります。）。
- ご不明点等がある場合には、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。
- 加入者証は大切に保管してください。また、3か月を経過しても加入者証が届かない場合は、損保ジャパンまでご連絡ください。